

## Thunderbird128 新規メールソフト設定方法

**STEP 1** Thunderbird を起動します (Windows11の場合)。



**STEP 2** 「ローカルフォルダー」または「設定済みのアカウント」を選択して、「別のアカウントをセットアップ」の「メール」をクリックします。



**STEP 3 「既存のメールアドレスのセットアップ」画面で  
各項目を入力・選択して「手動設定」をクリックします。**

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。  
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

① あなたのお名前  
観音 太郎

② メールアドレス  
example@example.co.jp

③ パスワード  
●●●●●●●●

④  パスワードを記憶する

⑤ **手動設定**      キャンセル      続ける

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

①あなたのお名前	お客様の『お名前』 メールを受信した方に送信者（差出人）として表示されます。
②メールアドレス	お客様の『メールアドレス』 マイデスクにて登録したメールアドレスを半角入力します。
③パスワード	メールアドレスの『パスワード』 メールアドレス登録時に設定したパスワードを 半角入力します。
④パスワードを記憶する	チェックが入っていることを確認します。
⑤手動設定	クリックします。

**STEP** 下に入力項目が表示されます。  
**4** アカウント設定の各項目を入力・選択して「詳細設定」をクリックします。

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。  
 Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を提案します。

あなたの名前

メールアドレス

パスワード

パスワードを記憶する

手動設定

受信サーバー

プロトコル: ① POP3

ホスト名: ② (※ご契約のドメインにより異なります)

ポート番号: ③ 995

接続の保護: ④ SSL/TLS

認証方式: ⑤ 暗号化されたパスワード認証

ユーザー名: ⑥ example@example.co.jp

送信サーバー

ホスト名: ⑦ smtp.canonet.ne.jp

ポート番号: ⑧ 587

接続の保護: ⑨ STARTTLS

認証方式: ⑩ 暗号化されたパスワード認証

ユーザー名: ⑪ example@example.co.jp

⑫ 詳細設定

再テスト キャンセル 完了

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。  
 あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

受信サーバー	
①プロトコル	『POP3』を選択します。
②ホスト名	ご契約中のドメインにより入力内容が異なります。 受信メールサーバはマイデスクでご確認いただけます。 下記の「■受信メールサーバの確認方法」をご参照ください。 ※受信メールサーバはメールアドレスのドメイン部が同じであれば変わりません。 サーバのアドレスを半角英数字（英字は小文字）で入力します。 (例：mbxx.canonet.ne.jp)
③ポート番号	『995』を入力します。
④接続の保護	『SSL/TLS』を選択します。
⑤認証方式	『暗号化されたパスワード認証』 を選択します。
⑥ユーザー名	お客様の『メールアドレス』 メールアドレスを半角入力します。
送信サーバー	
⑦ホスト名	『smtp.canonet.ne.jp』と入力します。 サーバのアドレスを半角英数字（英字は小文字）で入力します。
⑧ポート番号	『587』を入力します。 ※SMTPSを利用したい場合、「465」に設定ください。
⑨接続の保護	『STARTTLS』を選択します。 ※ポート「465」の場合には「SSL/TLS」を選択ください。
⑩認証方式	『暗号化されたパスワード認証』 を選択します。
⑪ユーザー名	お客様の『メールアドレス』 メールアドレスを半角入力します。
⑫詳細設定	クリックします。

■受信メールサーバの確認方法

お使いのメールアドレスでマイデスクにログインした場合

『個人設定タブ』 - 『メールの管理』 - 『メールアドレス設定』の順にクリックします。

受信メールサーバは、メールアドレス設定画面に表示されます。

マイデスク My DESK

ユーザ名: 観音太郎さん

個人設定

メールアドレス設定

登録されているメールアドレスに対し、ユーザ情報の編集(パスワードの変更、所属名/役職名の編集)、メール転送/自動返信の設定などを行うことができます。  
設定を行う場合は、一覧中のリンクをクリックしてください。

ユーザ名	メールアドレス	所属名	役職名	マイデスクID	メール転送設定	メール自動返信設定
観音太郎	example@example.co.jp			example@example.co.jp	編集	編集

\* メール情報は以下となります  
 送信メールサーバ(SMTP) : smtp.example.co.jp  
 受信メールサーバ(POP) : pop.example.co.jp  
 受信メールサーバ(IMAP) : imap.example.co.jp  
 SSL送信メールサーバ(SMTPS) : smtp.canonet.ne.jp  
 SSL受信メールサーバ(POPS) : mb02.canonet.ne.jp  
 SSL受信メールサーバ(IMAPS) : mb02.canonet.ne.jp

SSL受信メールサーバは、ご契約のドメイン名によって異なります。

初期管理者ID(admin@)でマイデスクにログインした場合

『管理機能タブ』 - 『お客様情報』 - 『サーバ情報』の順にクリックします。

受信メールサーバは、サーバ情報画面の「メール情報」に表示されます。

マイデスク My DESK

ユーザ名: 観音太郎さん

管理機能

サーバ情報

バス情報

FTP情報

データベース情報

SSL情報

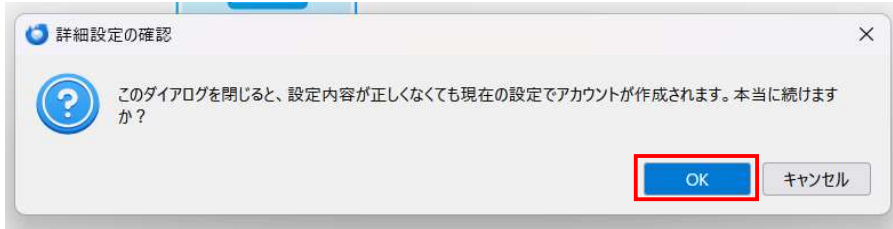
メール情報

メール情報

送信メールサーバ(SMTP)	smtp.example.co.jp
受信メールサーバ(POP)	pop.example.co.jp
受信メールサーバ(IMAP)	imap.example.co.jp
SSL送信メールサーバ(SMTPS)	smtp.canonet.ne.jp
SSL受信メールサーバ(POPS)	mb02.canonet.ne.jp
SSL受信メールサーバ(IMAPS)	mb02.canonet.ne.jp

SSL受信メールサーバは、ご契約のドメイン名によって異なります。

**STEP 5 「OK」をクリックします。**

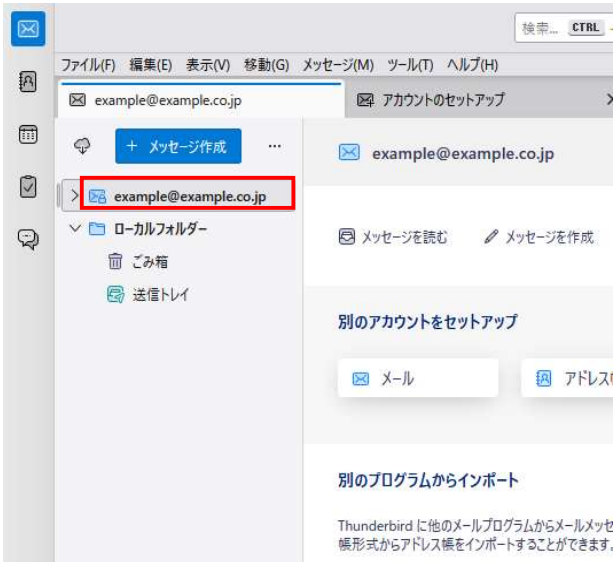


**STEP 6 「サーバー設定」が表示されます。メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除する期間を設定します。**



サーバー設定	
①ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)	チェックを入れます。 他の端末でもメールを受信する場合には、チェックを入れます。
②ダウンロードしてから(O)	チェックを入れます。 チェックを入れない場合、メールサーバ上のメールボックスの空きが無くなり、メールが受信できなくなる可能性があります。
③ x 日以上経過したメッセージは削除する	サーバーにメールを残す日数を指定します。 サーバからの削除は、メールソフトからの送受信タイミングで実施されます。
④ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーから削除する	チェックが入っている場合、メールをメールソフト上で削除するとメールサーバからも削除されます。
⑤アカウント設定を閉じる	「×」をクリックして閉じます。

**STEP 7** 設定したアカウントが表示されていることを確認します。



**STEP 8** テストメールを送受信します。

メールソフトの設定はこれで完了です。

メールソフトの設定不備を確認するため、件名に『テスト』と入力いただき、設定したメールアドレスあてにテストメールを送信します。

(件名と本文が無い場合、迷惑メールと判定されますので、必ず件名は入力します。)  
テストメールが受信できればメールの設定は完了です。

テストメールが受信できない場合には、設定内容をもう一度確認します。